

美作都市計画下水道の変更（美作市決定）
（美作市公共下水道）

令和 7 年 3 月

岡 山 県 美 作 市

美作都市計画下水道の変更（美作市決定）

都市計画美作公共下水道「2. 排水区域」を次のように変更する。

1. 下水道の名称

美作公共下水道

2. 排水区域

（汚水）

名称	備 考			
美作公共下水道	汚水 約 458 ha	美作処理区	汚水 約 417 ha	櫛原処理区 汚水 約 41 ha

「区域は総括図表示の通り」

（雨水）

名称	備 考			
美作公共下水道	雨水 約 651 ha	美作処理区	雨水 約 651 ha	

「区域は総括図表示の通り」

3. 下水管渠

名 称	位 置		備 考
	起 点	終 点	
美作浄化センター放流渠	美作市湯郷字積岩崎	美作市湯郷字積岩崎	26m
櫛原浄化センター放流渠	美作市櫛原下字室川原	美作市櫛原下字木田政八分	387m

「区域は計画図表示の通り」

4. ポンプ施設

名 称	位 置	備 考
林野汚水中継ポンプ場	美作市林野字下茅町	敷地面積 約 80m ²

「区域は計画図表示の通り」

5. 処理施設

名 称	位 置	備 考
美作浄化センター	美作市湯郷字湯領	敷地面積 約 10,274m ²
檜原浄化センター	美作市檜原下字木田政八分	敷地面積 約 4,998m ²

「区域は計画図表示の通り」

変更理由書（原案）

本市の公共下水道事業は、昭和51年度に公共下水道計画を策定し、事業着手して以来、市街地の拡大に併せて区域を拡大しながら、平成28年度に、「美作処理区」及び「檜原処理区」を合わせて汚水約518ha、雨水約447haの範囲を排水区域として都市計画決定し事業を推進している。

下水道は、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全に資するため、人口減少や土地の利用の動向等の社会情勢の変化に対応し、効率的かつ適正に整備を行い、持続可能な運営を行う必要があることから、土地の動向並びに都市の将来見通し等を総合的に勘案し、汚水排水区域について、61.4haを追加するとともに、121.4haを除外する。

また、浸水リスクや土地利用状況に応じた効率的な浸水対策を行う必要があることから、気候変動の影響による降水量増加を勘案し、雨水排水区域について、245haを追加するとともに、41haを除外するものである。

新 旧 対 照 計 画 書

1. 下水道の名称

美作公共下水道

2. 排水区域

(汚水)

名称	備 考	
美作公共下水道	汚水 約 518 ha 約 458 ha	美作処理区 汚水 約 477 ha 約 417 ha 檜原処理区 汚水 約 41 ha

「区域は総括図表示の通り」

(雨水)

名称	備 考	
美作公共下水道	雨水 約 447 ha 約 651 ha	美作処理区 雨水 約 406 ha 約 651 ha 檜原処理区 雨水 約 41 ha 約 - ha

「区域は総括図表示の通り」

3. 下水管渠

名 称	位 置		備 考
	起 点	終 点	
美作浄化センター放流渠	美作市湯郷字積岩崎	美作市湯郷字積岩崎	26m
檜原浄化センター放流渠	美作市檜原下字室川原	美作市檜原下字木田政八分	387m

「区域は計画図表示の通り」

4. ポンプ施設

名 称	位 置	備 考
林野汚水中継ポンプ場	美作市林野字下茅町	敷地面積 約 80m ²

「区域は計画図表示の通り」

5. 処理施設

名 称	位 置	備 考
美作浄化センター	美作市湯郷字湯領	敷地面積 約 10,274m ²
檜原センター	美作市檜原下字木田政八分	敷地面積 約 4,998m ²

「区域は計画図表示の通り」